

セカンドオピニオン

株式会社アルファ
SDGs リンク・ファイナンス

発行日:2025 年 7 月 31 日

発行者:第四北越

リサーチ&コンサルティング株式会社

本文書は、SDGsリンク・ファイナンスに関するセカンドオピニオンである。

1. 借入人の概要

(1) 事業概要

- 株式会社アルファ（以下、同社）は、1976 年に新潟県内初のオートバイ専門店として創業した。以降およそ半世紀にわたり、多数のライダーからの支持を得て成長を続けている。現在は新潟市、長岡市、上越市で店舗を展開しており、新潟県内における 400cc 以上のオートバイの新車登録で約 60%のシェアを確立するなど、県内屈指のバイクショップとして知られている。
- 同社は、ハーレーダビッドソン、ドゥカティ、BMW モトラッド、トライアンフの海外 4 ブランドの専門店を経営していることに加え、ホンダ、カワサキ、ヤマハ、スズキの国産 4 ブランドの正規ディーラーとして営業を行っている。また、オートバイの販売に特化するだけでなく、モーターサイクル文化を通じて、安全で快適な楽しいバイクライフを提供することに努めている。

【同社本部の外観（新潟市中央区紫竹山）】



資料:アルファビッグバイクモールの Website <https://alphabbm.com/blog/pickup/new-graduate/>

【アルファバイクグループの営業拠点／関連会社】

株式会社アルファビックバイクグループ本部 (ALPHA Big Bike Group)	国産/外車 新車・中古車 アルファ統括本部	〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3-4-39 Phone:025-241-6439(代表)
HARLEY-DAVIDSON ALPHA NIIGATA ハーレーダビッドソン正規ディーラー	ハーレーダビッドソン 新車・中古車	〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3-4-39 Phone:025-248-8080 MAP
BMW Motorrad Alpha BMWモトラッド正規ディーラー	BMWモトラッド 新車・中古車	〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3-4-39 Phone:025-241-4819 MAP
DUCATI NIIGATA ドゥカティ正規ディーラー	ドゥカティ 新車・中古車	〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3-4-39 Phone:025-248-7227 MAP
Triumph NIIGATA トライアンフ正規販売店	トライアンフ 新車・中古車	〒950-0914 新潟県新潟市中央区紫竹山3-4-39 Phone:025-248-8198 MAP
ビックバイクモールアルファ長岡 カワサキ正規取扱店 ヤマハ正規販売店 ホンダ正規取扱店 トライアンフ正規販売店	カワサキ/ヤマハ/ホンダ/トライアンフ 新車・中古車 その他	〒940-2121 長岡市喜多町387-1 Phone:0258-27-5331 MAP
ビックバイクモールアルファ上越 カワサキ正規取扱店 Motorradアルファ上越指定サービス工場 ホンダ正規取扱店	カワサキ/BMW/ホンダ 新車・中古車 その他	〒943-0804 上越市新光町2-2-10 Phone:025-522-2006 MAP
カワサキプラザ新潟 (株) アルファグリーンプロジェクト	カワサキ 新車・中古車	〒950-0914 新潟県新潟市中央区紫竹山3-8-10 Phone:025-246-5580 MAP
ホンダドリーム長岡 (株) アルファウィングプロジェクト	ホンダ 新車・中古車	〒940-2121 新潟県長岡市喜多町342-1 Phone:0258-89-6175 MAP

資料:アルファビックバイクモールの Website <https://alphabbm.com/about/>

(2) 同社の社是

同社は「アルファは二輪文化の創造に寄与します。」という社是を掲げている。モーターサイクルフェスタと銘打ったバイクの商談・展示会を開催しているほか、二輪免許を取得後に対象のヤマハ車両を成約した顧客の免許取得費用をサポートするライセンスサポートを企画するなど、様々なキャンペーンやイベントを開催することで、社是に掲げる「二輪文化の創造に寄与」することを目指している。

【同社の社是】

アルファは二輪文化の創造に寄与します。

資料:アルファ提供

【新潟モーターサイクルフェスタ(2025 年開催)の案内】

ALPHA BIG BIKE GROUP

NIIGATA
新潟モーターサイクルフェスタ
MOTORCYCLE FESTIVAL

各メーカー話題のニューモデル多数展示! 入場
新車・特選中古車が勢揃いする大商談会!! **無料**

5.24 [SAT]・25 [SUN]
10:00~17:00 9:00~15:00

開催会場 万代島多目的広場(大かま)
新潟市中央区万代島4-2 (新々バイパス・紫竹山J.Cから車で5分)

Sponsored by **GIA** 新潟国際自動車大学校

お問い合わせはアルファビッグバイクグループ各店へ

モトラッドアルファ新潟 新潟市中央区東山3-4-39 Tel.025-241-4819	ドッカティ新潟 新潟市中央区東山3-4-39 Tel.025-248-7227	ハーレーダビッドソンアルファ新潟 新潟市中央区東山3-4-39 Tel.025-248-8080
モトラッドアルファ長岡 長岡市番手387-1 Tel.0258-244-0290	トライアンフ新潟 新潟市中央区東山3-4-39 Tel.025-248-8188	アルファビッグバイクモール長岡 長岡市番手387-1 Tel.0258-274-0331
カワサキ プラザ新潟 新潟市中央区東山3-4-10 Tel.025-248-5580	ホンダドリーム長岡 長岡市番手342-1 Tel.0258-284-0175	アルファビッグバイクモール上越 上越市東元町2-8-40 Tel.0256-620-4006
		ヤマハアドバンステディーラー長岡 長岡市番手387-1 Tel.0258-274-7030

資料:アルファビッグバイクモールの Website <https://alphabbm.com/campaign-3/page/2/>

2. KPI の選定

KPI の選定は、以下の観点から適切である。

(1) KPI の概要

KPI (重要業績評価指標) は、「従業員の年次有給休暇の取得率」である。

同社の 2025 年 3 月期の従業員の年次有給休暇取得率は 43.3%であり、今後有給休暇の取得向上を通じて、より働きやすい職場づくりに取り組むことを目指している。

なお、従業員の有給休暇取得率は、定量的に確認できるものである。

(2) KPI の重要性

2018 年に働き方改革関連法が成立し、改正後の労働基準法が 2019 年 4 月から順次施行されている。有給休暇の取得についても年 10 日以上 of 年次有給休暇が付与される労働者 (管理監督者を含む) に対して、年次有給休暇の日数のうち年 5 日については、使用者が時季を指定して取得させることが義務付けられることになった。政府は働き方改革を進める中で、労働者の有給休暇の取得を促進させる方向にある。

なお、厚生労働省がまとめた 2024 年の就労条件総合調査によると、労働者の年次有給休暇の取得率は 65.3%となり、2019 年 (52.4%) から 10 ポイント以上上昇している。また、厚生労働省「過労死等の防止のための対策に関する大綱」(2024 年 8 月 2 日閣議決定) において、政府は 2028 年までに「年次有給休暇の取得率を 70% 以上」へとさらに上昇させることを目標として掲げている。こうした中、同社が従業員の有給休暇の取得率を引き上げていこうとする取り組みは、政府の目指す方向とも合致しており、有意義であるといえる。

加えて、同社が前掲した社是である「アルファは二輪文化の創造に寄与します。」を実現していくためには、実際に「二輪文化の創造」を行う従業員一人ひとりが前向きに自分の業務を遂行することが肝要である。そのためには、働きやすい職場環境を整備していくことが大切であり、その一環として年次有給休暇の取得率を引き上げていくことが重要であることから、同社が目指すべき方向と KPI は一致しており、有意義なものとなっている。

なお、KPI は同社の取締役会で、その達成状況を定期的に確認・協議するなど、経営陣が適切に管理していく方針にある。

3. 年次別目標の設定

年次別の目標は、以下の観点から適切である。

(1) 年次別目標の内容

同社は、KPI である「従業員の年次有給休暇の取得率」を年次別目標に設定した。達成目標は判定期ごとに設定されており、毎判定期の達成状況をみて判定する。

なお、同社は第四北越銀行の協力を得て、年次別目標を設定している。

【年次別目標値（白抜きの数値）】

判定期	有給休暇の取得率
2025 年 3 月期（実績）	43.3%
2026 年 3 月期	50.0%
2027 年 3 月期	60.0%
2028 年 3 月期	70.0%
2029 年 3 月期	72.0%
2030 年 3 月期	74.0%
2031 年 3 月期	76.0%

(2) 年次別目標の適切性

① 同業他社等との比較

厚生労働省がまとめた2024 年の就労条件総合調査によると、労働者1人あたりの年次有給休暇の平均取得率は前述のとおり 65.3%となっている。これに対して、同社の有給休暇取得率は2025 年 3 月期の実績で 43.3%となっており、全国平均を 22.0 ポイント下回っている。

今後同社は、有給休暇取得率の引き上げに取り組み、2028 年 3 月期に 70.0%、2032 年 3 月期には 76.0%に到達させることを目指している。これは政府目標（2028 年の有給休暇平均取得率 70%）を同時期に達成した上で、さらに有給取得率の引き上げを目指していくものであり、同社が掲げる年次別目標は適切であると判断できる。

② 達成方法と不確実性要因

有給休暇を取得することによって心身の疲労回復やリフレッシュ効果など、従業員にとって大きなメリットがあるほか、企業にとっても従業員のモチベーションや生産性の向上、さらに人材の定着率向上も期待できるなどのメリットがある。

一方、厚生労働省の調査により、「みんなに迷惑がかかる」「後で多忙になる」「仕事の調整が手間」「職場の雰囲気取得しづらい」などの理由で有給休暇取得へためらいを感じる従業員

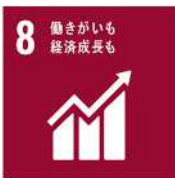
も依然多いことが指摘されている。同社では、従業員教育を強化することで仕事の互換性を高め、業務の効率化を進めるとともに、ワーク・ライフ・バランスをより進めるための福利厚生制度の導入などの取り組みを通じて、有給休暇の取得を促していく方針である。

③SDGsへの貢献

KPIとして定めた「従業員の年次有給休暇の取得率」を引き上げていくことは、SDGs17の目標のうち、具体的には「8.働きがいも経済成長も」のターゲット「8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての女性と男性にとって、完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）を実現し、同一労働同一賃金を達成する。」の実現に貢献することが期待される。

なお、KPIは以下のSDGsの目標に貢献すると考えられる。

【SDGsの目標】

SDGsの目標	ターゲット
 8 働きがいも 経済成長も	8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての女性と男性にとって、完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）を実現し、同一労働同一賃金を達成する。

資料:「SDGsとターゲット新訳」制作委員会「SDGsとターゲット新訳 Ver.1.2」
https://xsdg.jp/pdf/SDGs169TARGETS_ver1.2.pdf

4. ローンの特徴

ローン特性は、以下の観点から適切である。

同社は第四北越銀行との間で協議の上、借入条件を決めている。同社は年次別目標の達成状況について、報告期限までに第四北越銀行に対し書面にて報告し、目標数値を達成したことが確認できれば、借入期間中に適用される金利が引き下げられることとなっている。

したがって、借入条件と同社の年次別目標に対するパフォーマンスは連動しており、年次別目標達成の動機付けとなっている。

5.レポーティング

レポーティングは、以下の観点から適切である。

同社は年次別目標の達成状況について、目標達成状況に関する報告書を報告期限までに第四北越銀行に対し、年に1回提出することになっている。

第四北越銀行は、これにより年次別目標の達成状況に関する最新の情報を入手できるとともに、目標達成状況に関する報告書の内容から年次別目標の達成の判定について評価し、達成した際には金利を引き下げる。

以上

第四北越リサーチ&コンサルティング 会社概要

社名	第四北越リサーチ&コンサルティング株式会社
代表者	代表取締役 柴山圭一
所在地	〒950-0087 新潟市中央区東大通2丁目1番18号 だいし海上ビル
業務内容	経営コンサルティング事業、経済調査・研究事業、人財育成支援事業
電話	025-256-8110
FAX	025-256-8102

留意事項

1. 第四北越リサーチ&コンサルティングの第三者意見について

本文書については、貸付人が借入人に対して実施するSDGs リンク・ファイナンスについて、設定する目標や取り組みに対する第三者意見を述べたものです。

その内容は現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

第四北越リサーチ&コンサルティングは本文書のあらゆる使用から生じる直接的、間接的損失や派生的損害については、一切責任を負いません。

2. 第四北越銀行との関係、独立性

第四北越リサーチ&コンサルティングは第四北越フィナンシャルグループに属しており、第四北越銀行および第四北越フィナンシャルグループとの間および第四北越フィナンシャルグループのお客さま相互の間における利益相反のおそれのある取引等に関して、法令等に従い、お客さまの利益が不当に害されることのないように、適切に業務を遂行いたします。

また、本文書にかかる調査、分析、コンサルティング業務は第四北越銀行とは独立して行われるものであり、第四北越銀行からの融資に関する助言を構成するものでも、資金調達を保証するものでもありません。

3. 第四北越リサーチ&コンサルティングの第三者性

借入人と第四北越リサーチ&コンサルティングとの間に利益相反が生じるような、資本関係、人的関係などの特別な利害関係はございません。

4. 本文書の著作権

本文書に関する一切の権利は第四北越リサーチ&コンサルティングが保有しています。本文書の全部または一部を自己使用の目的を超えて、複製、改変、翻案、頒布等を行うことは禁止されています。